

# Library News

ISSN 0388-5569  
VOL.1 NO.3  
1980.9

## 山口大学附属図書館報

### 図書館と本と私

堂 面 春 雄 ……15

昭和54年度大型コレクション一覧  
……………16

### 目次

《業務の窓》……………17  
附属図書館所蔵特殊文庫一覧……………18  
《お知らせ》……………18  
日誌……………18

## 図書館と本と私

堂 面 春 雄

書斎の棚には少なからぬ洋書があるが、その1冊の表紙をめくると、“学生時代のテキスト。しかるに当時、これを購うに経済的余裕なかりき。しかして今、異郷にてこれを購いえたり。若き日を偲びて唯感無量”と記されてある。日付を見るに、人類のあのジャイアント・リーグが月に初めて届いた、今から一昔も前。あたかもその頃、米国は大平原地帯のどまん中、長流ミシシッピーの右岸に“西部への門”として、かの開拓時代の初期に誕生したセントルイス市に滞在中であった。名門の誉れ高いW大学の客員教授として、そこの大学院で教鞭をとっていた。因みに、当学はこれまでに7人のノーベル賞受賞者を輩出している。文学のT・S・エリオット、物理学のコムプトンなどがその中にある。このキャンパスのブック・ストアで、なつかしくもほろ苦い思い出の本とめぐりあって、即座に入手したのが上述の洋書である。

大学入学以前には、気に入った本の幾冊かを、自らの手で書き写した。阿部次郎の「三太郎の日記」など、その後の再度ならぬ転居にもよく失せることなく、今も書斎の一隅に、色あせたザラ紙の裏側（表は使用済み）にインクののにじみをひろげながら、ひそやかに命脈を保っている。しかし上記洋書の写本は残念なならない。

学生時代に足を染めた実験屋としての道もひたすらに歩いて既に30年。手作り器機を駆使しての研究が主体だが、本への愛着は断ち難い。カナダ政府招へい研究員として、これまた名門のT大学で、研究と院生の指導に明け暮れていた時のこと。毎朝の数分間、腰を掛ける例の場所で、P・バックの“the Mother”を数ヶ月かけて読了したのも今は昔。まこと“本の虫”と家族にあだ名されるもむべなるかな。“研究が道楽”の私だが、もう一つの道楽は“読書”。それも超硬から極軟まで何でもござれ。ディレクタント、雑学、乱読もよいところ。書斎には“淮南子（えなんじ）”と“Hite Report”が同居している。

書店の敷居もしばしばまたぎ、これぞ“学徒の証明”とばかりその都度重ねる借金も日常茶飯。おかげで家の中は、大切なはずの書物を足でまたぎ、踏んづけないと動けぬ始末。先年一念発起して畳10枚ほどの書斎らしきを、文字通り全くの“独力”で造り上げた。本の重みに耐えるに十分過ぎる根太など見た材木屋のおやじいわく、“台風で母屋が倒れても此処は大丈夫”と。その丈夫な場所でこのペンを走らせているという次第である。

本にまつわる思い出は尽きず、図書館との付き合いも長く、色々とおあるが、戦後に話を限る。学徒動

員より解放されて、県立図書館の常連となった。付置のCIE図書分館では、その洋書をこれまた片っぱしからかじった。横長のペーパー・ボックスがなつかしい。"Good-bye Mr. Chips" が生れて初めて完読した洋書となったのもこの頃のことだ。

大学の図書館では、PODとCODを無理に借り出し、英語の辞書は、無鉄砲にもこれらしか使わなかった。おかげで今もって、英単語の日本語訳には苦勞している。またヘッベルの著作に親しんだのもそこであった。

前述のT大、W大共に完備した中央図書館と各部門の分館に恵まれている。W大では、地下2階のレコード・ライブラリーでクラシックを楽しみ、最上レベル（地上3階）の東洋関係のすばらしいコレクションで、祖国ではかえってお目もじ叶わぬ稀覯本の数々を手にした。こともあろうに、落語全集の2種類、数10冊を読破（!?）したのもそこであった。今にしてみれば言語道断、空前絶後の思い出だ。

ところで、此处では全館開架で、キャッシュ・カード式の証明書1枚でほとんど無制限に近い冊数を利用できた。週日は朝8時より夜10時まで、土曜は9時より夕6時、日曜は昼1時から夕6時。利用の仕方では土曜以外は日曜さえもま夜中までOK。国際図書ローン制度もゆき届いている。ともかく利用すること自体楽しくてたまらぬといった館だ。

図書館があり、本が静かに招く。考えただけでも嬉しい限りだ。ともかく足を運ぶ労をいとうまい。そしてできる限りの本を読もう。

近年とみに多忙の私だが、専門外の本も月4～5冊は読む、もちろん消化不良も多いが。今年も8月末までに軽く40冊をこなした。これからも、オービューム・イーターの如く書物に淫して、図書館に通い続け、書店の鴨居を限りなくくぐることであろう。

1980年二百廿日の小夜更けて。

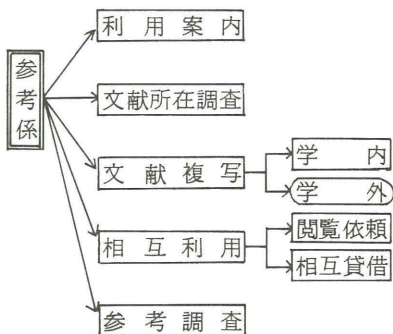
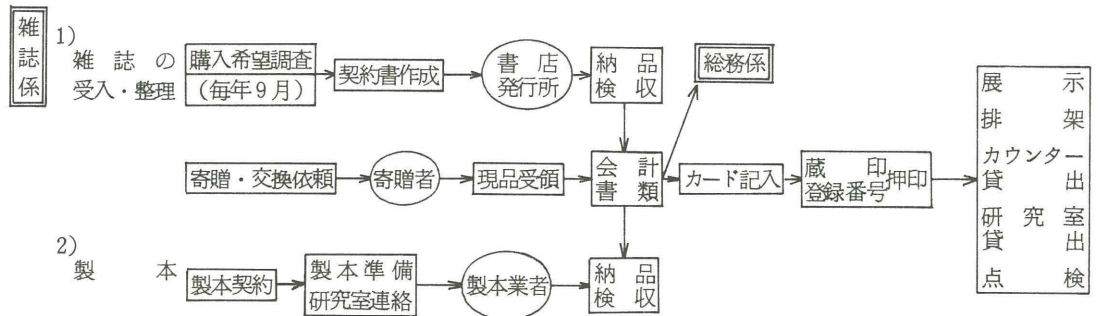
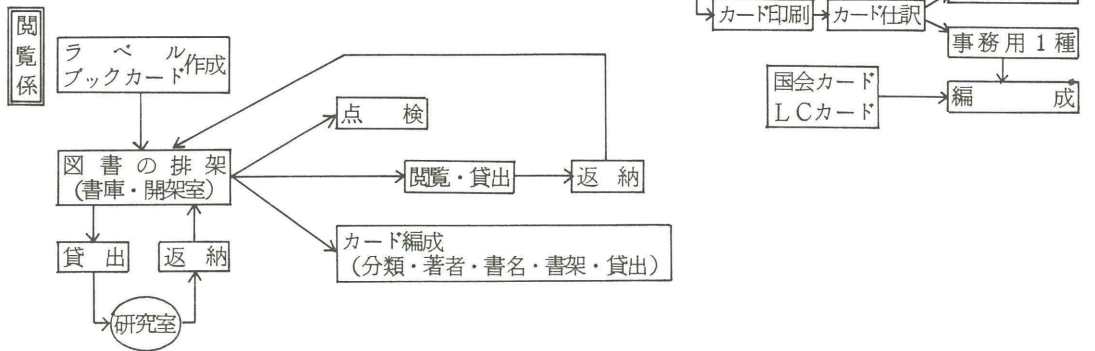
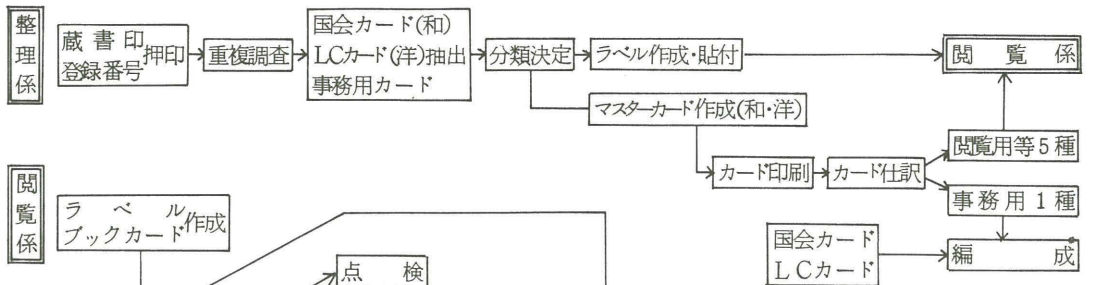
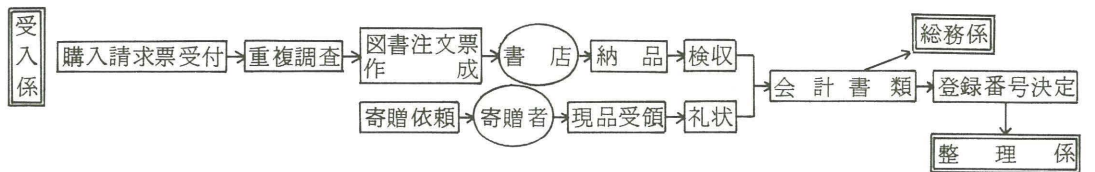
(教育学部教授・理博；古地球物理学専攻)

### 昭和54年度大型コレクション一覧

大学名	コレクション名	大学名	コレクション名
北海道	◎ドイツ法制史・実定法関連コレクション	京都	○フランス国民議会議事録
弘前	○初期英語文獻協会出版物	京都教育	◎教育情報センター文獻資料
東北	○米国判例体系 ○英国古書集成	大阪	○ユダヤ研究コレクション
山形	◎上杉文書	大阪外国語	◎北欧歴史と民間伝承コレクション
筑波	◎マックス・ベッソン・ジャポニカコレクション	神戸	○ロシア・ソ連で出版された日本関係文獻
埼玉	○現代政治学基本文獻集	神戸商船	◎近世の廻漕史料（東北編）
千葉	○イギリス知体験	奈良教育	◎アメリカ主要大学教員養成関係学位論文集
東京	○英国政府刊行物 ○民国時代公文書資料 ○舌耕文芸関係資料	鳥取	○四部分類叢書
東京学芸	○英国教育学文獻集成	岡山	○ドイツ歴史史料集成
お茶の水女子	○女性の歴史	広島	○米国国勢調査報告書
横浜国立	○中国方志叢書	山口	○四庫全書珍本
新潟	○欧州各国公式經濟統計資料	愛媛	○大日本古文書正倉院編年文書
富山	◎承政院日記	九州	○米国判例体系 ○欧州各国公式經濟統計資料 ○石崎文庫蔵本
静岡	○国際連盟関係コレクション	長崎	◎巨大企業・經濟集中関係資料
名古屋	○ホップスを中心とするイギリス思想史原典コレクション	熊本	◎旧幕府引継書
京都	○台湾中国国立中央図書館善本漢籍	鹿児島	○シボガ学術探検報告

註 ◎印は9月1日現在で当該大学から利用案内が来ています。詳細は、図書館参考相談室（内線788）へお尋ねください。

# 業務の窓 図書資料の受入から利用に提供までの業務の流れ図





## 附属図書館所蔵特殊文庫一覧

文庫名	寄贈者	内 容	点 数	目 録 の 有 無
若月紫蘭文庫	若月 保 治 (1879～1962)	浄瑠璃を中心とした近世文芸に関する図書	723 レコード 10	山口大学附属図書館所蔵 若月紫蘭文庫目録(昭36)
赤松文庫	赤松 智 城 (1886～1960)	社会学・社会宗教学関係	2,241	山口大学文学部 赤松文庫図書目録(昭29)
棲息堂文庫	毛利 就 挙	徳山藩毛利家襲蔵の和漢書・写本等	8,116	
日田文庫	日田 権 一 (1877～1966)	哲学・倫理・心理・教育等に関する専門書	3,173	山口大学教育学部 日田文庫目録(昭37)
林家文書	林 靖	農政経済資料・大庄屋文書	4,887	
蔵永家文書	蔵永 煤 吉	庄屋文書	782	
景山家文書	影山 舒 啓	明治資料(地方の政治経済・軍隊)	939	山口大学農学部所蔵 庶民史料目録第1集(昭36)
山根家文書	山根 信一郎	経書・暦本・詩文・定法学・先例技書等	569	
日野教授収集文書	日野 厳	明治初期農村資料	463	
本間家文書	本間 順 一	大庄屋文書	3,996	
江本家文書	江本 帰 一	明治資料・地方の経済資料その他	1,821	山口大学農学部所蔵 庶民史料目録第2集(昭37)
中山家文書	中山 清 次	西山塾および大楽源太郎資料、庄内文書その他	513	
枝村家文書	枝村 靖	地方土木に関する資料、医学、その他	484	
旧徳山燃料廠移管図書	工 学 部	化学関係資料	5,471	
杉山文庫	医 学 部	解剖学関係図書	333	
国吉文庫	国吉 省 三	交通論・経済学関係図書その他	4,728	

◎ 次号から個々の文庫について、ご照会します。

### 《お知らせ》

#### ◎ 雑誌の展示期間変更のお知らせ

雑誌資料室には、新着雑誌を、おおむね1ケ年展示配架してきましたが、9月から展示配架期間を次のように変更いたしました。

- 1) 本省予算一部補助の学内共同利用自然科学系外国雑誌は、バックナンバーもこの室に配架します。夜間開館時も利用できます。
- 2) 年2回以上刊行される雑誌は、従来どおり約1ケ年展示配架後、書庫に収めます。
- 3) 年1回しか刊行されない雑誌は、約1ヶ月展示後、書庫に収めます。

#### ◎ 卒業論文作成のための館外利用について

卒業論文作成のため、必要な場合に限り下記のとおり実施しますので、お知らせします。

1. 館外利用冊数  
5冊以内(うち開架閲覧室備付単行書は3冊以内)
2. 館外利用期間  
単行書2週間以内、雑誌3日以内
3. 実施期間  
昭和55年10月1日(水)～昭和56年1月17日(土)

### 日 誌

6月5～6日(木～金) 第16回日本医学図書館協会中国四国部会(当番館愛媛大学附属図書館医学部分館)  
6月19～20日(木～金) 昭和55年度国立大学図書館協議会第27回総会(於東北大学)

編集・発行 山口大学附属図書館 〒753 山口市大字吉田 電話(0839)22-6111 内線788